

# 【必要保障額シミュレーションの使い方】

## <基本操作>

- ・入力欄、選択項目を入力・選択し、「次へ」ボタンで次画面に進んでいただき、「試算する」ボタンで試算結果を確認することができます。
- ・「ヒント」ボタンは、用語・内容等の説明が記載されていますので、わからない点があれば、「ヒント」ボタンを活用しましょう。

## <STEP1>

The screenshot shows the 'STEP1' screen with the title '家族の年齢を入力しましょう' (Please enter family members' ages). It features a family tree diagram with input fields for ages and genders. The '対象者' (Insured Person) is 35 years old, and the '配偶者' (Spouse) is 32 years old. There are five children: '子ども1' (2 years old), '子ども2' (1 year old), '子ども3', '子ども4', and '子ども5'. A dropdown menu for '被保険者の種類' (Insurance Type) is open, showing options: '第1号被保険者', '第2号被保険者', and '第3号被保険者'. There are '入力クリア' (Clear Input) and '次へ' (Next) buttons at the bottom.

家族構成を入力します。試算対象者と配偶者は、年齢・性別・年金保険の被保険者の種類を選択します。お子さまがいらっしゃる場合は、お子さまのアイコンをクリックし、年齢を入力します。

## <STEP2>

The screenshot shows the 'STEP2' screen with the title '現状の収入・支出・金融資産を入力しましょう' (Please enter current income, expenses, and financial assets). It is divided into sections: '収入' (Income) with fields for '就業年数' (25 years) and '年収' (700 million yen); '支出' (Expenses) with '毎月の生活費' (32 million yen), 'その他支出' (Other expenses) with a frequency dropdown and amount field, and '教育費' (0 million yen); '住宅' (Housing) with '賃貸' and '住宅ローン' options; and '世帯の金融資産' (Household financial assets). At the bottom are '戻る' (Back), '入力クリア' (Clear Input), and '次へ' (Next) buttons.

現在の収入・支出、金融資産を入力します。年収は、額面で入力します。その他支出は、プラスボタンをクリックすることで、3件入力することができます。

This is a detailed view of the 'その他支出' (Other Expenses) section. It shows two identical input rows. Each row has a frequency dropdown (set to '毎年'), a '年後から' (From next year) checkbox, and an amount field in million yen. A '閉じる' (Close) button is at the bottom.

## 【必要保障額シミュレーションの使い方】

### <STEP2-2>

子どもの進学コースを選択してください

	第1子	第2子	第3子	第4子	第5子
幼稚園	<input type="text" value="国公立"/>	<input type="text" value="私立"/>			
小学校	<input type="text" value="国公立"/>	<input type="text" value="私立"/>			
中学	<input type="text" value="国公立"/>	<input type="text" value="私立"/>			
高校	<input type="text" value="国公立"/>	<input type="text" value="私立"/>	<input type="text" value="進学しない"/>		
大学	<input type="text" value="国公立"/>	<input type="text" value="私立文系"/>	<input type="text" value="私立理系"/>	<input type="text" value="私立医歯"/>	<input type="text" value="進学しない"/>

※子どもの年齢以降の教育費を計算します。

教育費欄をクリックすると、お子さまの進学コース選択画面が表示されます。ご希望の進学コースを選択することで、統計値で教育費がセツトされます。選択したお子さまの人数分、タブで切り替えて入力します。

### <STEP2-3>

賃貸

家賃（年間）  万円

住宅ローン

ローン返済額（年間）  万円

残り返済期間  年

団体信用生命保険  あり

配偶者名義の住宅ローン  あり

ローン返済額（年間）  万円

残り返済期間  年

団体信用生命保険  なし

住宅の費用は、賃貸か住宅ローンのどちらかを入力します。賃貸の場合は年間家賃を、住宅ローンの場合は、年間返済額、残りの返済期間、団体信用生命保険加入の有無を入力します。住宅ローンは、ご夫婦での借入にも対応しており、それぞれのローンについて入力することができます。

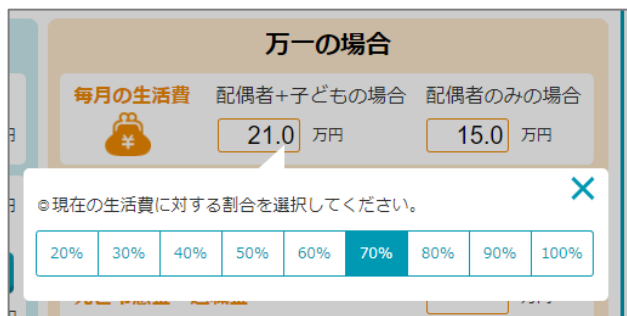
# 【必要保障額シミュレーションの使い方】

## <STEP3>



対象者に万一のことがあった場合の支出と収入を入力します。

毎月の生活費は、STEP 2 で入力した現在の生活費を元に割合で算出しています。初期値は「配偶者+子どもの場合」、「配偶者のみの場合」それぞれ、現在の支出の70%と50%で設定されています。入力欄をクリックすることで、割合を変更することができます。



※万一の場合の生活費  
「配偶者+子どもの場合」の割合表示例

「対象者死亡後の収入（公的年金以外）」の欄は、配偶者の今後の収入や、一時金、年金受取りの保険金等を入力します。

プラスボタンをクリックすることで、追加入力ができ、合計3件入力することができます。



※対象者死亡後の収入の追加入力画面

# 【必要保障額シミュレーションの使い方】

## ＜試算結果＞

**STEP3**  
対象者死亡後に予測される収入・支出を入力してください

万ーの場合

毎月の生活費	配偶者+子どもの場合	配偶者のみの場合
	<input type="text" value="19.6"/> 万円	<input type="text" value="14.0"/> 万円

対象者死亡による一時支出  万円

死亡弔慰金・退職金  万円

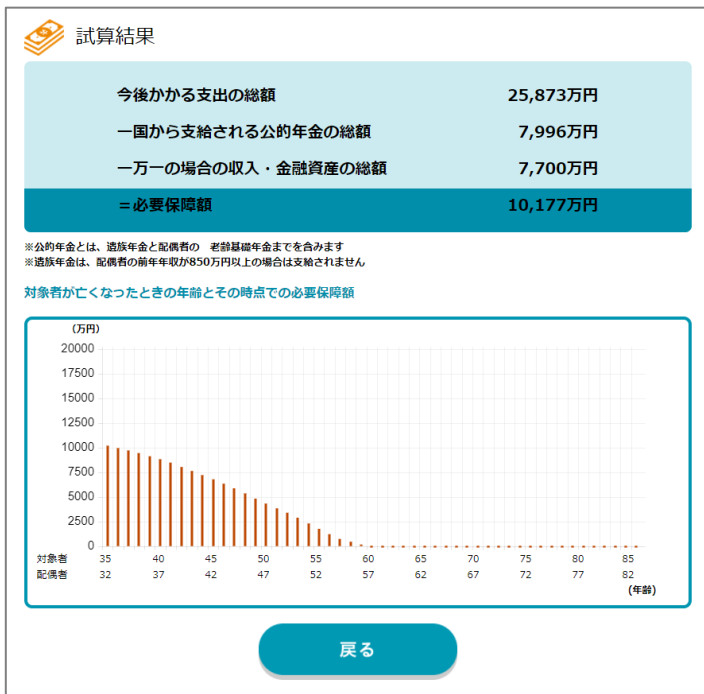
対象者死亡後の収入（公的年金以外） 

年毎  年後から  年間  万円

[← 戻る](#) [入力クリア](#)

[→ 試算する](#)

STEP 3 まで入力し、「試算する」ボタンをクリックすると、必要保障額の試算結果が表示されます。



上部に必要保障額の計算内容、下部に必要保障額の推移がグラフ表示されます。